

我らは若あゆ

関市立武芸川中学校
学校だより 3月号
R5.3.24発行

学校だよりは武芸川中ホームページでもご覧になれます。

◆卒業証書授与式 ～55名の門出を祝って～

【学校長 式辞】(要旨)

卒業にあたり、はなむけとして「目標をもち、困難に挑戦する」という言葉を贈ります。人間の心の中には、「やり抜こう」という前向きな心と「やめてしまえ」という後ろ向きな心があります。そして、前向きな心を味方に付けたときに、人間は大きく成長できます。卒業を迎えた皆さんの心の中には、さまざまな夢や希望が溢れているはずですが、夢や希望を実現するためには、乗り越えなくてはならない様々な壁があります。しかし、苦労とか厳しい状況に出会ったとしても、「やり抜こう」という前向きな心さえあれば乗り越えることができます。

とてもおいしいトマトを作る秘密は、固くて栄養のない荒れた土地で水分を極端に少なくして育てることだそうです。このようなひどい環境の中だと、トマトはとても多くの細い根を張り、わずかな養分や水分を必死に吸収して生き抜こうとします。一方、一年中花が咲く豊かで温かな土地では、どんなに優秀なミツバチも、わずか一、二年で蜜を蓄える能力を失ってしまうそうです。年中花が咲いているため、わざわざ汗水流して蜜を蓄える必要がないのです。一人前になるには、植物も動物も、また人間も同じです。苦しさや辛さが、私たちに成長させてくれるのです。

皆さんが生きるこれからの時代は、科学技術の急速な進歩等によって先の見通しが立たない変化の激しい世の中であると言われています。しかし、武芸川中で皆さんは「主体的に行動する生徒」を目指してきました。皆さんならば、これからの生活、そして、その先の人生において、これまで学んだ力を発揮し、新たな自分や社会を創り出すことに取り組めると信じています。

令和5年3月8日 関市立武芸川中学校長 藤根 隆

【在校生送辞】(要旨)

多くの生徒会行事で臨機応変に対応される姿や、武芸川中学校をより良くしていこうと真剣に取り組む姿は、私たちの憧れです。先輩方が大切にされてきた「挨拶」では、すれ違った時、目を見て快活に挨拶をしていただき心が温かくなりました。有志の挨拶活動においても、進んで生徒会活動に参加される姿が印象に残っています。先輩方が大切にされてきたことを引き継ぎ、よりよい武芸川中学校を創り上げていきます。

合唱発表会では、迫力とまとまりのある合唱が、私たちの心を震わす歌声が、今でも遠くから聞こえてくる気がします。校内で練習をしているときには、私たちの教室にまで響き、勇気を与えてくれた合唱です。来年は私たちが、聞いてくれている人達の心を震わせる感動のある合唱を創り上げていきます。

伝え学ぶ会では、自分の生き方を堂々と語っておられました。仲間や学習の大切さなど、どのお話にも重みがあり、私たち自身はどうなのかと自問しながら聞くことができました。私たちは、まだまだ未熟ですが先輩方が築いてくださった伝統を守り、発展させるために全力で取り組んでいきます。どうか、いつまでも私たちが尊敬する憧れの先輩でいて下さい。

在校生代表 長井向日葵

【卒業生答辞】(要旨)

思い起こせば三年前、私たちは新型コロナウイルスの影響で、四月の入学式ができないまま中学校生活が始まりました。やっと新しい仲間に出会うことになり、本当に嬉しく思いました。二年生では、行事が行えるようになった嬉しさの反面、まだ制限もあり、三本柱である合唱ができないもどかしさも感じていました。そんな中、体育大会では学級の仲間と一丸となって取り組めたことを、今でも鮮明に覚えています。

三年生では、二泊三日の校外研修がありました。この三年間で初めての宿泊研修となり、一番の思い出です。体育大会では、団長や副団長を中心に取り組みました。全力で取り組む仲間がいてくれたおかげで、最後には全員が本気になって取り組むことができました。中学校生活、最初で最後の合唱発表会では、恥ずかしさがあり、なかなか練習で声が出ない中、パートリーダーや合唱委員が粘り強く取り組んでくれたおかげで、素敵な合唱を披露することができました。私たちの合唱が、武芸川中学校の伝統の指針となってくれたらと考えています。そして生徒会スローガン

「糸～つながりを強く～」の達成に向け、取り組んできました。挨拶活動の有志を募ったとき、多くの仲間が参加してくれたときは、本当に嬉しかったです。シェアシャイン活動では、普段は気付かなかった仲間のさりげない優しさに気づき、仲間の支えを再確認し、自分も仲間のためにもっと貢献したいと考えることができました。生徒会スローガンを達成できたと感じています。

これまで本物を創ろうと一緒にあって取り組んでくれてありがとう。私たちの間に生まれた強いつながりは一生消えませんが、在校生の皆さん、さらに温かく笑顔の溢れる学校にしていってください。

卒業生代表 田内 祐吏

❖ 生徒会新役員決まる（3月18日）

令和5年度前期の生徒会役員選挙が行われ、新執行部と委員長が決まりました。

今年度中の各自の実践をもとに公約を力強く訴え、信任されました。願いを受けて、全校の皆さん、協力して盛り上げましょう。

会長	澤井 伶奈	給食委員長	西田 怜生
副会長	長井向日葵	整美委員長	藤井 湊大
執行委員	山田 愛翔	図書委員長	藤吉 娃奈
執行委員	田下 和	保体委員長	富成 唯心
執行委員	河村 恋羽	合唱委員長	佐藤 菜
生活委員長	花室 華凜	全校教科係長	岩本 真弥

❖ 共生社会について学ぶ～車いすバスケット講演会～

私がお話を聞いて、自分自身勉強や運動などで人と比べてしまって自分は元々そういう才能がないから仕方がないと諦めてしまったり、暗い気持ちになってしまったりしていたけれど「自分なりに取り組む」ということが大切だということが分かったし、そうして頑張った上で失敗から学ぶことの大切さも知ることができたのでとてもためになりました。



今日、車いすバスケットについて学びました。今まで車イスバスケットについて何も知らなかったのを知れてよかったです。体験してみても難しかったです。力が加わりにくくていつもゴールに入る場所から投げても入りませんでした。話を聞いて多様性についてもっと知りたいなと思ったし、くじけそうになっても挑戦していきたいなと思いました。

今日は障がいを通した、自分の経験を話してくださり、ありがとうございました。私は、障がい者の方を見ると、障がい者というあつかいで接してしまっているけれど今日の車イスバスケットの体験を通して障がい者ではなくかっこいいやさしい等どんどん言葉がでてきて私の中では輝いていました。だから、私も「〇〇だからできない」のではなく、自分にできることからやってみよう前向きな考えで歩んでいきたいです。

今日は貴重な体験、お話をありがとうございました。車イスバスケットは初めてでできるか不安だったけど、丁寧に優しく教えてもらったのですごく楽しかったです。私の叔父は足が動かなくて目が見えません。いつもどう接すればいいのかわからなかったけど、今日のお話を聞いて勇気が出たので楽しく会話ができるように頑張ります。すごく感動してうるときました。

❖ 諸活動の活躍の記録

大会名および部門等		記録	部活動名等	個人名
第39回中部日本個人・重奏コンテスト岐阜県大会	トランペット	銀賞	吹奏楽部	花室華凜

❖ 4月の行事予定

月	日	曜	行事(予定)	月	日	曜	行事(予定)
4月	7	金	着任式・入学式・始業式	4月	19	水	歯科検診9:00～
	10	月	給食開始 課題確認テスト(2・3年生)		20	木	生徒議会・PTA 実行委員会
	11	火	命を守る訓練		21	金	市教研
	12	水	時間割スタート		22	土	弁当の日 P T A 授業参観・総会 学級・学年懇談会 部活動親の会
	13	木	PTA 本部役員会		24	月	委員会・報告会
	14	金	安全点検日・タブレット点検・尿検査①		25	火	内科検診13:30～(2・3年生)
	18	火	全国学力調査(3年生)		27	木	耳鼻科検診10:00～尿検査②未提出者

※22日の振替休業日は、5月2日(火)です。それぞれの詳細は別途配布の案内文等でお確かめください。